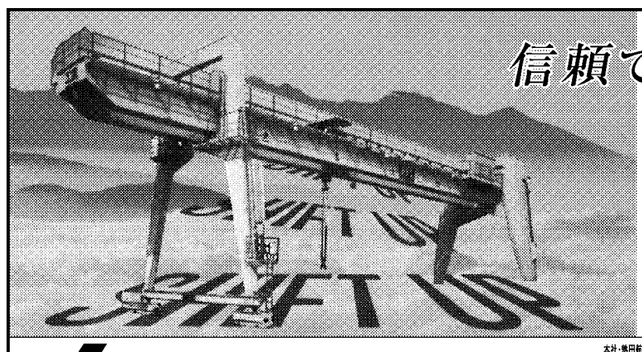


信頼できるパワーと技術で
高機能化を実現

営業品目 ◆各種クレーン等搬送機械 設計 製作
◆空調設備 工場インフラ設備の設計 施工
◆航空機構造組立
◆汎用圧縮機 販売 省エネ診断 メンテナンス

http://www.ssk-gp.jp/　e-mail　tech@ssk-gp.co.jp

株式会社テックササキ

本社・熱田航空機工場 〒456-0031 名古屋市熱田区神宮四丁目9番21号 TEL(052)678-7811 FAX(052)678-7822
名古屋工場 〒455-0831 名古屋市港区十一屋一丁目53番地 TEL(052)381-1122 FAX(052)381-1386
船方工場 〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目17番28号 TEL(052)651-9201 FAX(052)661-8005
東京営業所 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目15番13号 東川ビル TEL(03)5610-1211 FAX(03)5610-1215
岡崎営業所 〒444-0951 岡崎市北野町字郷裏21-2 TEL(0564)32-1122 FAX(0564)32-1121
大江分室 〒455-0024 名古屋市港区大江町6-16 菱興本社ビル1F TEL(052)613-5880 FAX(052)613-5884

性能検査
クレーン・移動式クレーン・デリック・エレベーター・ゴンドラ

型式検定
クレーン・移動式クレーンの過負荷防止装置

技能講習等
クレーン・移動式クレーン・玉掛け等の技能講習及び実技教習

厚生労働大臣　登録検査・検定機関　都道府県労働局長　登録教習機関
一般社団法人 日本クレーン協会
〒136-0082 東京都江東区新木場1－11－7　TEL03(5569)1911　FAX03(5569)1916
http://www.cranenet.or.jp

厚生労働大臣登録性能検査機関・登録個別検定機関　都道府県労働局長登録教習機関

◆性能検査　クレーン・移動式クレーン・エレベーター・ゴンドラ・デリック・ボイラー・第一種圧力容器
◆個別検定　第二種圧力容器・小型ボイラー・小型圧力容器
◆講習教育　玉掛け・小型移動式クレーン・床上操作式クレーン・フォークリフト等各種技能講習、安全衛生教育等

性能検査と各種技能講習教育のご用命は当安全協会へ！　詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.bcsa.or.jp

土曜日・日曜日・祝日も平日料金で検査をお引き受けしております。

お申込みは最寄りの事務所へ　函館・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・いわき・茨城 栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・甲信・広島・山口・福岡

51年の歴史と215万基の検査実績　講習開催数2万8千回・受講者数149万人の講習実績

公益社団法人　ボイラ・クレーン安全協会
本部　〒136-0071　東京都江東区亀戸6－41－20　機缶健保会館2階　TEL 03 (3685) 2141　FAX 03 (3685) 2189

ロボットとクレーンの
トータルFAシステム
・天井クレーンの設計、製作、メンテナンス
・立体駐車場のメンテナンス
・産業用ロボットシステムの設計、製作、教示、メンテナンス

ISO 9001 JQA-QM9409　Aichi Quality

株式会社サンメカニック　URL http://www.sunmechanic.co.jp
本社 一宮市木曽川町黒田字中野黒239-1 ☎0586-87-5311(代)
一宮工場 一宮市南小渕字大日100-1 ☎0586-81-1200(代)
萩原工場 一宮市萩原町富田方字山中21-1 ☎0586-68-1802
岐阜出張所 岐阜市鹿島町1-10 ☎058-255-0556

さまざまな場所で活躍するクレーン

安全作業の徹底

実施要綱を作成・配布

クレーンの定期自主検査、点検・整備を行い、常に良好な状態を維持する。これに加え、従事者自身が作業方法を周知し、基本ルールを守ることが労働災害の防止になる。そこで、日本クレーン協会とボイラ・クレーン安全協会は「クレーンの日実施要綱」を作成・配布し、クレーン等の労働災害につながる職場の危険有害要因を明確にし、解決策を提示し、改善することを促す。

安全作業の徹底について13項目を挙げている。①安全運転作業マニュアルの作成・整備を行う②作業開始前に作業の方法などについて定め、関係者に周知する③強風などにより作業に危険が予想されるときは作業を中止する④感電の恐れがある場所では事前に防護管を取り付けるなど必要な措置を行う⑤点検を行うときはクレーン等の運転を確実に停止し「点検中」「通電禁止」などの表示をする⑥運転は有資格者が行う⑦移動式クレーンによる作業では安定地盤の確保、アウトリガーの最大張り出しなど、転倒防止、過荷重防止を徹底する⑧過負荷防止装置などの安全装置の機能を確認する⑨作業指示を明確にする⑩つり荷の下に作業者を立ち入らせない⑪上部旋回体に接触するおそれのある箇所は立ち入り禁止策を講じる⑫衝撃、荷振れ運転および斜めつりをしない⑬つり上げ、走行、旋回などの各区切りごとに安全確認を行う―。

ほかにも、玉掛け作業の基本の徹底、安全衛生教育の推進などを挙げている。また、両協会は写真と標語を公募し、クレーンの日に合わせポスターを作成・配布した。現場にポスターを貼って、注意を喚起することは慣れをなくし、初心に戻るきっかけになる。

「クレーンの日」ポスター

〈日本クレーン協会〉

〈ボイラ・クレーン安全協会〉

2011年における死傷災害発生状況（死亡災害および休業4日以上の死傷災害）

業種	2011年(1月-12月)		震災		震災以外		2010年(1月-12月)		対2010年比較	
	死傷者数(人)	構成比(%)	死傷者数(人)	構成比(%)	死傷者数(人)	構成比(%)	死傷者数(人)	構成比(%)	増減数(人)	増減率(%)
全産業	114,176	100.0	2,827	100.0	111,349	100.0	107,759	100.0	3,590	3.3
製造業	24,395	21.4	806	28.5	23,589	21.2	23,028	21.4	561	2.4
鉱業	313	0.3	5	0.2	308	0.3	322	0.3	-14	-4.3
建設業	22,675	19.9	303	10.7	22,372	20.1	21,398	19.9	974	4.6
交通運輸業	2,113	1.9	47	1.7	2,066	1.9	2,009	1.9	57	2.8
陸上貨物運送事業	13,779	12.1	236	8.3	13,543	12.2	13,040	12.1	503	3.9
港湾荷役業	249	0.2	4	0.1	245	0.2	219	0.2	26	11.9
林業	2,014	1.8	4	0.1	2,010	1.8	2,149	2.0	-139	-6.5
その他	48,638	42.6	1,422	50.3	47,216	42.4	45,594	42.3	1,622	3.6

※「震災」とは、東日本大震災を直接の原因とする災害を意味する。
「対2010年比較」は、2011年の「震災以外」と2010年の比較結果である。

（厚生労働省の資料から作成）

クレーン技能競技会開催

優良運転表彰や講演も

日ごろの作業を客観的に見直し、従事者が安全作業への意識を高めるため、クレーン関連団体は技能競技大会を開いている。

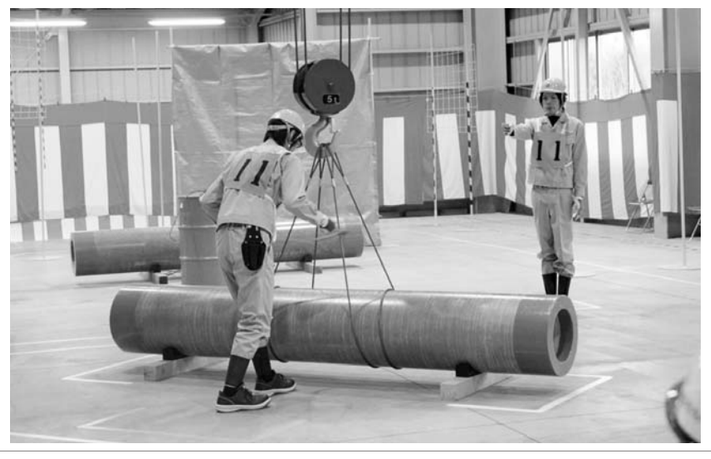
日本クレーン協会は10月5日に東京都江東区の本部クレーン教習センターで「第13回全国玉掛け安全競技大会」を開く。同協会は玉掛けとクレーン、移動式クレーンの3競技を毎年かえて行っている。また、11月8、9の両日、福岡市の福岡市民会館で「第33回全国クレーン安全大会」を開く。8日は優良クレーン等運転士等の表彰を行うほか、厚労省労働基準局安全衛生部安全課長が「安全行政の課題と今後の展開」を講演する。9日の9時半からは新日本製鉄の設備・保全技術センターの石井弘幸氏が「震災で被災した岸壁クレーンの復旧について」を講演する。岩手県釜石市の釜石製鉄所では震災の被害を受け、早期復旧のため点検ロボットによる検査や設備被害の把握など、実際に行った復旧作業を紹介する。クレーン等の製造者・使用者が独自の技術を紹介する講演も用意している。

11年10月7日、日本クレーン協会は「第14回全国移動式クレーン安全運転競技大会」を開いた

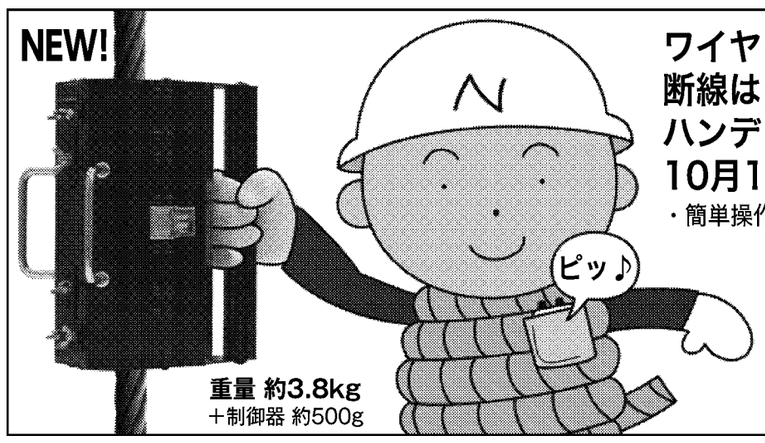
ボイラ・クレーン安全協会は5月18日に福島県郡山市の福島事務所で「第43回クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会」を開いた。前回は東日本大震災の影響で中止し、2年ぶりの開催だ。質量目測、玉掛け用ワイヤロープの選定および重心位置の算定と、玉掛および合図、クレーン運転で技能を競う。一チーム3人で構成され、12チーム36人が参加した。12年ぶりに女性選手が参加した。ボイラ・クレーン安全協会教育部部長の門田俊之氏は「女性の働く場所が広がっていることを実感した」という。次回は13年5月17日に福島事務所で開く。

労働災害は日々の作業が慣れとして蓄積し、安全確認などの作業を怠った際に発生しやすい。クレーンの日に安全への意識を高め、より安全な現場環境を整備し、従事者同士が協力し命を守る。

12年5月18日、ボイラ・クレーン安全協会は「第43回クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会」を開いた



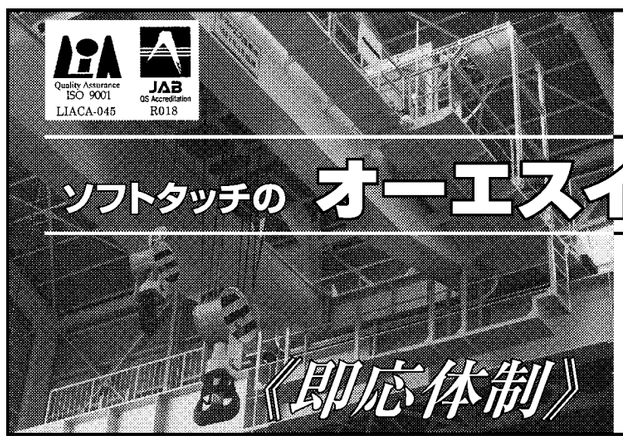
NEW!



重量 約3.8kg
＋制御器 約500g

ワイヤロープの日常点検が変わる！
断線は「ピッ♪」で検出。
ハンディーチェッカー HC-3010
10月1日 新発売！
・簡単操作 ・1台で複数のロープ径に対応 ・低価格

【東京製綱 代理店】
中村工業株式会社
大阪市大正区泉尾6-5-40
フリーダイヤル：0120-0000-62
URL：www.rope.co.jp
E-mail：info@rope.co.jp



Quality Assurance ISO 9001 LIACA-045　JAB QS Accreditation R018

クレーン・メンテナンス
月例、年次点検、性能検査、無線、自動、性能アップ改修

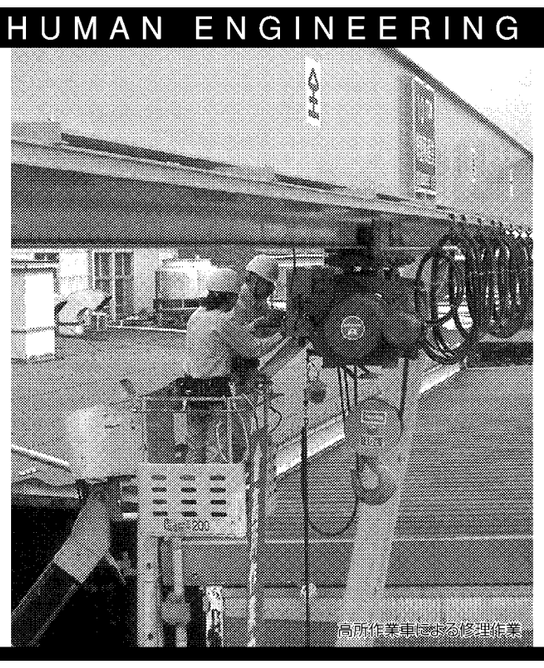
ソフトタッチの オーエスインバータクレーン

《営業品目》
天井・橋形クレーン・特殊自動クレーン・コンベヤ仕分装置
電子機器製造設備機械、部品製作、舞台装置、AGV、台車

オーエス産業株式会社
工場営業所　〒670-0804 姫路市保城津倉188
TEL(079)281-1530(代)　FAX(079)288-0928
URL　http://www.ossangyo.co.jp

HUMAN ENGINEERING

技術第一主義
高度な技術集団が省力化・無人化システムを提案。



信頼のメンテナンス
豊富な技術と人材で完璧なメンテナンスを実施。突発故障も電話一本で即時対応。

各種走行クレーン及び自動搬送・省力化システムの
● 設計.製作.据付業務
● 既設機械の改造改善業務
● 月例点検年次点検整備保全業務

AIWA
株式会社 愛和産業
本社 愛知県稲沢市日下部西町1丁目59 TEL〈0587〉32－6255(代) 〒492-8185
大府工場 愛知県大府市横根町坊主山1－605 TEL〈0562〉47－7300(代) 〒474-0011
東京営業所 神奈川県平塚市四ノ宮6丁目7－60
東京工場 TEL〈0463〉54－0234(代) 〒254-0014
URL http://www.aiw.co.jp
E-mail aiwa@aiw.co.jp

高強度熱処理チェーン専門メーカーが開発した製品だから安心!!

象印 C-21型チェーンブロック

表面硬化強力チェーン搭載 VHC
最小破断応力1050N/mm²のロードチェーンを採用。

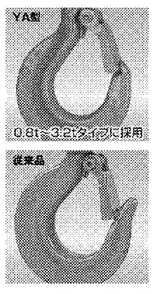
0.5t～5tまでラインナップ
高強度熱処理チェーンメーカーが開発した世界最小軽量チェーンブロック!
超小型・軽量
最高の操作感
最新型上下安全フック
GSマークが示す高い信頼性

NEW

象印強力レバー YA型

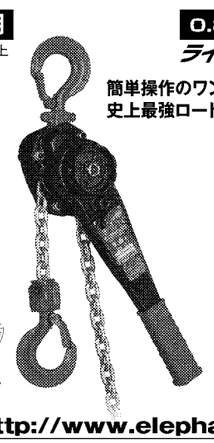
V級チェーン採用
※最小破断応力1050N/mm²以上

安全性向上のため最新型上下安全フック



ISO9001 JQA-1547 本社工場

0.8t～9t までラインナップ



簡単操作のワンタッチ遊転
史上最強ロードチェーン搭載!!
世界初! + V級チェーン!!
ワンタッチ遊転を採用!
カミコミ防止!
頑丈な外れ止め金具!
操作性アップ!

テクニカル相談室　☎ 0120-911-232（土日祝を除く。8:00～18:00）
FAX 0120-911-832 電子メールでのお問い合せ e-call@elephant.co.jp　ホームページ http://www.elephant.co.jp

高強度熱処理チェーン専門メーカー
象印チェンブロック株式会社
本社 〒589-8502 大阪狭山市岩室2-180 ☎072(365)7771(代) FAX072(367)2053
札幌☎011(824)2821(代)　仙台☎022(284)5610(代)　東京☎03(3633)0176(代)
北関東☎048(527)3086(代)　静岡☎054(286)3128(代)　名古屋☎052(916)1801(代)
大阪☎072(365)7771(代)　広島☎082(292)6775(代)　福岡☎092(595)8880(代)